

第35回 地域づくり団体 全国研修交流会 香川大会

待つとるけん
うどん県
かがわ



分科会

<p>第1分科会 高松市</p> <p>たからもの 探しの旅 ～あなたの気付きが 地域をもっと輝かせる～</p>	<p>第2分科会 丸亀市</p> <p>城を中心に 歴史を活かした まちづくり</p>	<p>第3分科会 坂出市</p> <p>「交流の里 おうごし」 ～自然と共生し、世代をつなぐ 交流拠点を目標して～</p>	<p>第4分科会 観音寺市</p> <p>人が輝く 里山 ～文化は山から 下りてくる～</p>	<p>第5分科会 さぬき市</p> <p>“源内・結願のまち” のまちづくり!!</p>
<p>第6分科会 東かがわ市</p> <p>コミュニティビジネスで 持続可能な 里山整備</p>	<p>第7分科会 三豊市</p> <p>「歴史」「自然」 「市民力」 ～三つの豊かさ、 見に来んな～</p>	<p>第8分科会 三木町</p> <p>住民が主役の まちづくり ～住民の提案が まちの施策に!!～</p>	<p>第9分科会 宇多津町</p> <p>co-machiの 一日物語 ～エリア特性を 活かした地域づくり～</p>	<p>第10分科会 多度津町</p> <p>古民家を 生かした まちづくり</p>

全体会

各分科会の開催結果の報告等を通じて、全体での情報共有・意見交換等を行いました。

主催者あいさつ

地域づくり団体全国協議会会長 岡崎 昌之 氏

第6分科会（東かがわ市）に参加しましたが、心の行き届いたおもてなしを受け感激しました。県や市町村のレベルで地域づくりをリードすることは当然必要であると強く認識していますが、様々な施策を具体的に受け入れ、小さな集落、地域社会を力強くしていくことが重要です。集落レベルで考え、積み上げていくことが、住んでいる方々の身にしみる地域づくりの施策になります。経済をできるだけ集落内で回し、繋がりの中で考えることが必要です。小さな経済が回っていくことで、より密接な地域の連携が生まれます。

地域づくり団体全国協議会では、やる気のある地域づくり団体を支援していきます。

歓迎ビデオメッセージ

香川県知事 浜田 恵造 氏

来賓あいさつ

総務省大臣官房地域力創造審議官 池田 憲治 氏

全体交流会の熱気を肌で感じることができました。人口減少、地方から都市部への人口の流出については、受け止めなければいけない問題です。総務省としても地域づくりの分野については、移住定住、人の流れをつくる地方団体の取組を支援しています。地域と主体的に関わりを持ちたいという人達の地域との繋がりが濃くなるような取組を推進する必要があります。地域への人と情報の流れを加速化させ、地域経済を好循環に拡大していきたいと思えます。地域づくりをする人材の育成について、方向性を持って積極的に支援していきます。

地域活性化センター理事長代理常務理事 岩崎 正敏 氏

各分科会の報告

次期開催県あいさつ

福島県から参加のみなさん

閉会あいさつ

第35回地域づくり団体全国研修交流会香川大会実行委員会委員長 大山 智 氏

